

景観配慮協議申出書

令和4年9月9日

(宛先) 鎌倉市長

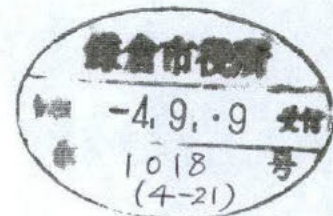
住所 東京都中央区銀座1-3-1-4F
 届出者 氏名 株式会社ステファンチャルマーレ 代表取締役 上嶋 靖
 電話 03 (4455) 1010

住所 神奈川県海老名市扇町3番6号MACセントラルビル3階
 代理人 氏名 福山 邦亮
 電話 046 (236) 6711

〔法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。〕

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	旧市街地の住宅地 住商複合地		
景観地区	<input checked="" type="checkbox"/> 内 (鎌倉景観地区) <input type="checkbox"/> 外		
設計者	住所	神奈川県海老名市扇町3番6号MACセントラルビル3階 積水ハウス株式会社 神奈川シャームゾン支店 一級建築士事務所	
	氏名	福山 邦亮	電話 046 (236) 6711
行為の場所	地名地番	鎌倉市由比ガ浜一丁目217番4, 217番5	
	用途地域	近隣商業 一種中高層	防火地域 <input type="checkbox"/> 防火 <input checked="" type="checkbox"/> 準防火 <input type="checkbox"/> 指定なし
	その他	<input type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 <input type="checkbox"/> その他 ()	
行為の種類	建築物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特定地区	<input type="checkbox"/> 内 (<input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区) <input type="checkbox"/> 外		
行為の期間	着手予定	令和4年9月22日	完了予定 令和5年3月20日



(裏)

建築物の概要	用途	共同住宅				
	最高の高さ	9.425 m	階数	地上 3 階 地下 0 階		
	構造	鉄骨造				
	敷地面積	645.72 m ²				
	建築面積	310.24 m ²	届出以外の部分	0 m ²	合計 310.24 m ²	
	延べ面積	897.11 m ²	届出以外の部分	0 m ²	合計 897.11 m ²	
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽 m <input checked="" type="checkbox"/> その他 07 m				
	色彩の変更部分とその面積	面積 m ²				
	仕上材	屋根	シート防水	色彩	屋根	グレー PB5.3/0.3
		外壁	シムロックコンクリート		外壁	ホワイトラックン 2.8/R40/0.5 ホワイトラックン 3.8/R3.9/0.7
開発行為の概要	開発区域の面積	m ²				
	行為の目的	分割 (区画) (最小区画面積 m ²) その他 ()				
	行為の内容	切土 (m ²) 盛土 (m ²) その他 ()				

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計 画 地 周 辺 の 現 況 等 記 入 欄
地 域 的 特 徴	インターロッキングで舗装された歩道とデザインされた街灯が統一感のある街並みをつくっている。
まち並みの連続性	建物は2階建て3階建てを中心として高さを揃えている。
周辺建物のデザイン	道路に面する建物はフラット屋根が多いように感じる。
眺 望 景 観	同じ高さの建物と歩道、街灯の統一されたデザインが調和した景観になっている。
景 観 資 源	計画地からは山の緑や近隣の緑が見えます。

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	○	道路側への圧迫感を与えない様に建物を道路から離して配置しています。
形 態 意 匠	○	高さを10m以下に抑え、シンプルな形態としています。
色 彩	◎	濃い茶色をベースに黒色のアクセントをいれ、落ち着いた雰囲気の色彩にしています。
建 築 設 備	○	景観配慮の観点から、道路から見えにくい位置としています。
外 構 緑 化	◎	道路沿いに緑を設け、周辺環境へ配慮しています。

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		